

基本課題Ⅲ 家庭・地域（男女の生活者としての自立をすすめる）

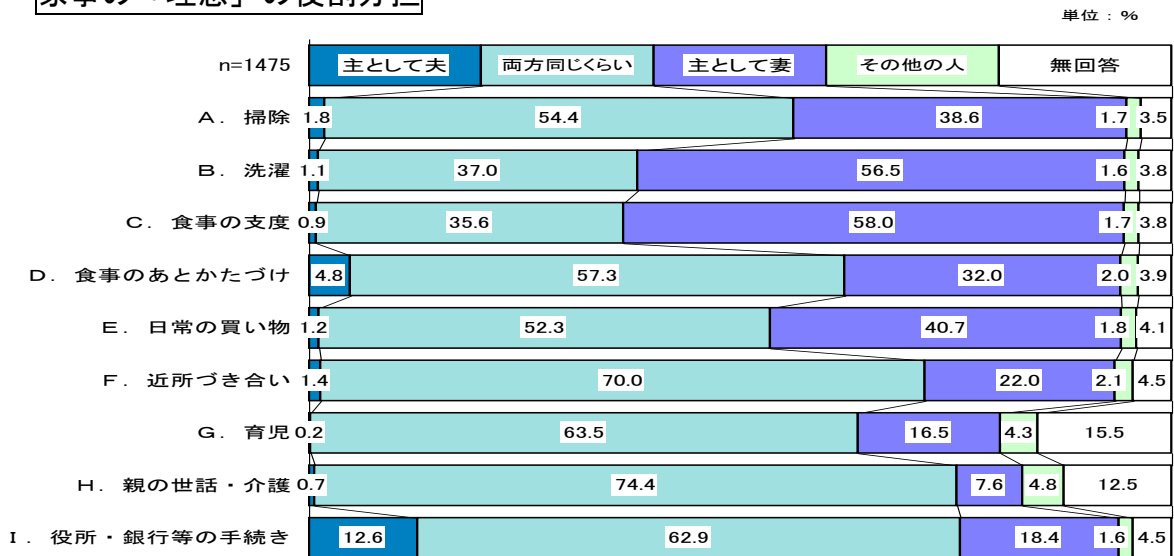
目標5 男女が共に参画する家庭・地域づくり

（1）家庭生活・地域活動への男女共同参画の推進

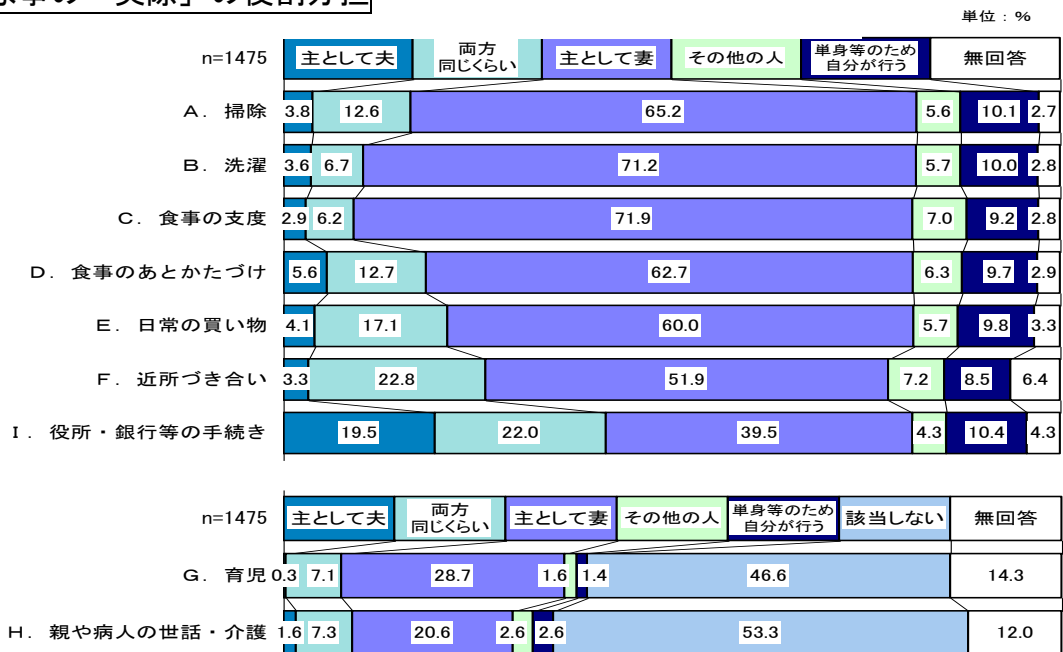
状況

日常の家事・育児・介護の分担は、夫婦で分担することを理想と考えている人が多い傾向に対し、現実には主に妻の役割になっている状況がうかがえます。

家事の「理想」の役割分担



家事の「実際」の役割分担



※「G. 育児」「H. 親や病人の世話・介護」は、「該当しない」場合があるため別に表示しています。

「柏市男女共同参画に関する市民意識調査」平成21年度

特に取り組んだこと

1 地域づくりのために市民活動事業に取り組みました

◇協働事業提案制度、柏市民公益活動補助金制度

市民団体からの提案に基づき、協働で事業を行いました。平成23年度は鉄棒が苦手な子どもを対象とした「放課後鉄棒上達教室」と中学生への「デートDV防止プログラム」を実施しました。

庁内連携

2 男性の家事・育児・介護への参画のための啓発等を行いました

◇男性に向けた講座、情報提供

男性が家事・育児・介護に積極的に関わっていけるように、父子の料理講座や育児講座、介護をしている家族への情報提供や交流会を行いました。

庁内連携



父親向け子育て講座



父と子の料理教室

推進状況

「家庭生活において、男女が平等になっている」と感じる人の割合

平成23年度

33.7%

⇒

平成27年度

45%

※平成23年度は当時の直近の市民意識調査結果（H21）の数値です。

ウェルカムベビー（両親学級）の参加人数

平成23年度

1,064人

⇒

平成27年度

1,200人

主な取り組み

- ・ 地域活動・市民活動への参画促進

今後の取り組み

- ・ 家庭生活や家事分担見直しの啓発の検討（男女共同参画室）
- ・ 市民による地域づくりのための情報提供やイベント開催（協働推進課）

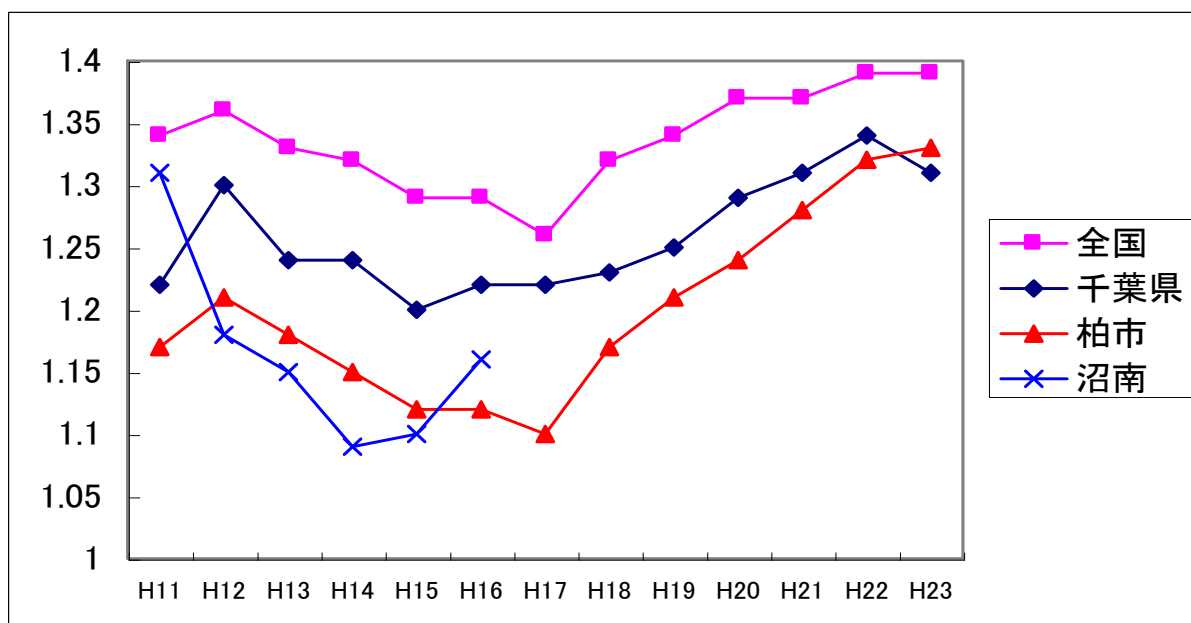
目標6 男女が安心して子育てできる環境づくり

(1) 子育てしやすいまちづくり

状況

本市の出生率は、全国の平均を下回っている状況です。

合計特殊出生率



千葉県健康福祉部健康福祉指導課調べ

特に取り組んだこと

1 保育サービス、子育て相談など子育てしやすい環境づくりに取り組みました

◇子育て環境整備

子育てと就労が両立できるよう保育園やこどもルームの充実を図ったほか、子育てや子どもの健康に関する相談を実施しました。市内20会場で母と子のつどい、こんにちは赤ちゃん事業として柏市民健康づくり推進員の声かけ訪問などを行いました。子育て支援に関する事業は関係課や地域と協力して取り組んでいます。

2 子育てに関する情報を発信しました

◇かしわこそだてハンドブック発行、ホームページからの情報発信

民間との協働によりコストの低減と質の向上を図りながら、子育て支援情報の提供を行いました。

児童育成課



こどもをはぐくむ 柏市子育てサイト
はぐはぐ柏

「はぐはぐ柏」のマスコット・みるちゅる。会いに来てね！

はぐはぐ柏
<http://kosodate.city.kashiwa.lg.jp>
公園情報・イベントのお知らせいっぱい！
折り紙遊びもできるお楽しみサイトです。

←携帯端末用の簡易サイトもあります。
<http://kosodate.city.kashiwa.lg.jp/>

柏市こども部児童育成課
管理運営：NPO法人エアロームかしわ



かしわこそだてハンドブック

推進状況

保育園の待機児童数

平成 23 年度 154人 ⇒ 平成 27 年度 0人

通常保育・延長保育事業

平成 23 年度 38ヶ所 ⇒ 平成 27 年度 42ヶ所

休日保育事業

平成 23 年度 2ヶ所 ⇒ 平成 27 年度 4ヶ所

こどもルーム（学童保育）の整備（こどもルーム施設整備計画）

平成 23 年度

38ヶ所

⇒

平成 27 年度

42ヶ所

地域子育て支援センター

平成 23 年度

14ヶ所

⇒

平成 27 年度

19ヶ所

一時保育実施数

平成 23 年度

12ヶ所

⇒

平成 27 年度

22ヶ所

主な取り組み

- ・各種保育サービスの提供、保育サービス充実（保育課）
- ・子育てや関連相談窓口などの情報発信（児童育成課）
- ・こどもルームの移設・拡充（こどもルーム）

今後の取り組み

- ・保育園待機児童解消のための取り組み、こどもルーム新設（保育課、こどもルーム）

目標7 高齢者・障害者への社会的支援

(1) 高齢者・障害者への社会的支援

状況

平成23年10月1日現在の総人口1億2,780万人のうち、65歳以上の高齢者人口は、過去最高の2,975万人となりました。（柏市の内容に変更予定）

特に取り組んだこと

1 高齢者や障害者が生活しやすいように環境整備を進めました

◇バリアフリーの推進、介護施設の整備推進

駅のバリアフリー工事や住宅改修の補助、介護が利用できる施設の整備を進めました。また、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるように「定期巡回・随時対応型訪問看護」の適正な普及に努めています。

庁内連携

2 消費者トラブル防止のために講座や相談を行いました

◇消費者講座・消費者相談

高齢者が被害を受けやすい消費者トラブルの未然防止を目的に消費者講座を開催しました。また、消費者トラブルへの支援を行うために、消費生活相談員による消費者相談を行いました。

消費生活センター

推進状況

「小規模多機能型居宅介護（柏市高齢者いきいきプラン21より）」

平成23年度

6ヶ所

⇒

平成26年度

11ヶ所

認知症対応型共同生活介護（柏市高齢者いきいきプラン21より）

| | | |
|-------------|---|-------------|
| 平成 23 年度 | | 平成 26 年度 |
| <u>330床</u> | ⇒ | <u>423床</u> |
| <u>22ヶ所</u> | ⇒ | <u>27ヶ所</u> |

認知症対応型通所介護（柏市高齢者いきいきプラン21より）

| | | |
|------------|---|------------|
| 平成 23 年度 | | 平成 26 年度 |
| <u>3ヶ所</u> | ⇒ | <u>3ヶ所</u> |

市内駅周辺のバリアフリー（柏市バリアフリー基本構想より）

| | | |
|--------------|---|------------------|
| 平成 23 年度 | | 平成 27 年度 |
| <u>10路線</u> | ⇒ | <u>38路線</u> |
| <u>9駅前広場</u> | ⇒ | <u>11駅（市内全駅）</u> |

主な取り組み

- ・ 講座等、介護予防実施や介護サービスの提供（福祉活動推進課、高齢者支援課、介護基盤整備室）
- ・ 障害（者・児）への支援サービス実施（障害福祉課）
- ・ 介護予防の対象のなるかたの把握（福祉活動推進課）

今後の取り組み

- ・ 柏市障害者虐待防止センターの設置（障害福祉課）